

令和4年5月12日

富山県美術館—コレクション展 第1期の開催につきまして

富山県美術館では、2022年5月12日(木曜日)から7月18日(月曜日・祝日)まで、2階の展示室1において「コレクション展 第1期」を開催しておりますので、ご案内いたします。



概要

会場：富山県美術館 2階 展示室1

会期：2022年5月12日(木曜日)～7月18日(月曜日・祝日)

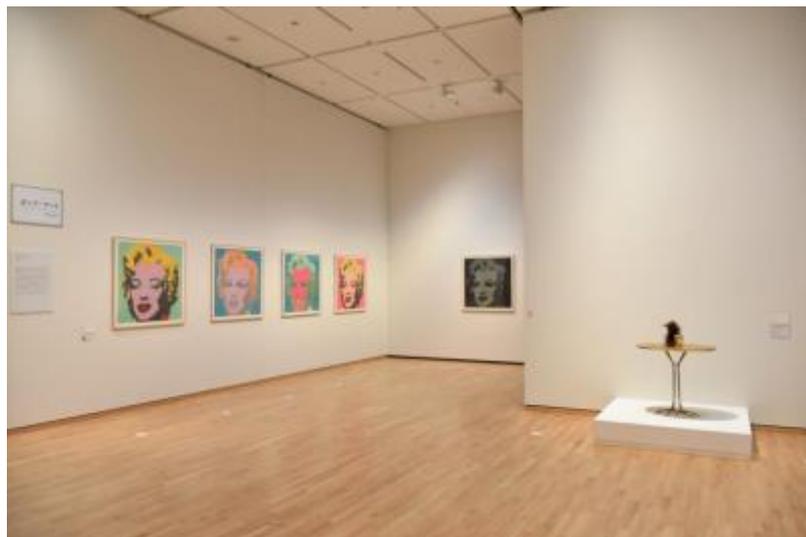
休館日：毎週水曜日

臨時に開館・休館する場合がありますので、富山県美術館カレンダー（外部サイトへリンク）にてご確認ください。

展示内容と見どころ

『中学生のためのミュージアムガイド』と一緒にみよう 1

本展では、美術館全体でこどもを主役にした展覧会やイベントを行う「まるごと TAD こども美術館※」の一環として、『中学生のためのミュージアムガイド』で紹介しているテーマを中心に、20世紀美術のハイライトをご紹介します(展示作品 26 点)。



(※)富山県美術館は、2017年の開館以来、基本方針のひとつとして「見る、創る、学ぶといった双方向で美術を体験する美術館」を掲げ、美術館全体でその魅力を発信してきました。このたび、2022年5月28日～7月5日の期間を、美術館全体を「まるごと TAD こども美術館」として、子ども向けの内容となる企画展を中心に、館全体で子どもたちが主役となる企画を展開します。

見どころ

【世界中のアーティストたち 1】

世界で活躍するアーティストたちの作品を紹介します。

展示作品：アルベルト・ジャコメッティ《裸婦立像》、マルク・シャガール《山羊を抱く男》、ジョルジュ・ルオー《パシオン》、ジャクソン・ポロック《無題》

【アート界のスーパーstar ピカソ】

91年の長い人生の中で、作品を大きく変化させたこともピカソ芸術の特徴のひとつです。

ピカソ芸術の魅力を楽しんでください。

展示作品：パブロ・ピカソ《貧しき食事》、《肘掛け椅子の女》、《彫刻：マリー=テレーズの顔》、《座る女》

【不思議な世界】

そっくりに描かれているようで、現実にはない世界が表れている作品を紹介します。

不思議な世界に驚いたり、楽しんだりしてみましょう。

展示作品：ルネ・マグリット《真実の井戸》、マックス・エルンスト《森と太陽》、メレット・オープンハイム《鳥の足を持つテーブル》、《りす》

【ポップ・アート】

テレビや新聞、雑誌などで、だれもが知っているような有名人や商品などのイメージを取り入れた芸術作品を「ポップ・アート」といいます。

ここでは、これまでの近寄りがたかった芸術を、ポップで親しみやすいものに変えた作品を紹介します。

展示作品：アンディ・ウォーホル《マリリン》、ジョージ・シーガル《戸口に寄りかかる娘》

【世界中のアーティストたち 2】

現代のアートには、驚くほどさまざまな表現があります。

世界で活躍するアーティストたちの作品を紹介します。

展示作品：舟越桂《澄みわたる距離》、フランシス・ベーコン《横たわる人物》、マグダレーナ・アバカノヴィッチ《蹄のある哺乳動物の頭のシリーズ “アルトゥマエ”》、ルーチョ・フォンタナ《空間概念一期待》、前田常作《天の浮船》、クリスト&ジャンヌ＝クロード《囲まれた島々、フロリダ州マイアミ、ビスケーン湾の計画》

出品作品の詳細については、別添の作品リスト（PDF：289KB）をご参照ください。

観覧料

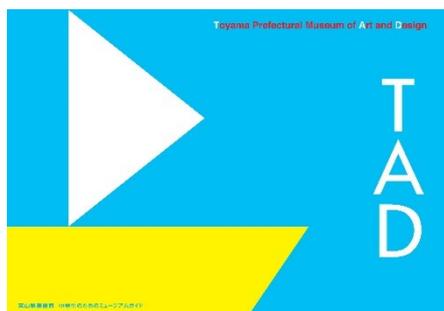
コレクション展：一般 300 円(240 円) ()内は 20 名以上の団体料金

【次の方は観覧無料】

- ・ 小・中・高校生と大学生、70 歳以上の方
- ・ 学校教育、社会教育活動としての児童・生徒の引率者
(観覧料免除申請書の提出が必要)
- ・ 各種手帳をお持ちの障がい者の方
(手帳所有の方 1 名につき付き添い 1 名まで無料)

詳しくは、富山県美術館ご利用案内（外部サイトへリンク）をご覧ください。

『中学生のためのミュージアムガイド』について



『富山県美術館 中学生のためのミュージアムガイド』は、当館のコレクション作品や鑑賞方法を中学生にわかりやすく紹介し、美術館に興味を持って来館していただくことを目的とするものです。このガイドブックは、公益財団法人北陸銀行奨学助成財団のご支援により、平成 5 年度から毎年発行しており、富山県内の中学校 1 年生全員に配布しています。

コレクション展について

富山県美術館のコレクション展では、前身の富山県立近代美術館から現在までの収蔵作品を展示しています。年 4 回程度、さまざまなテーマによる展示替えを行い、多彩なコレクションを紹介。当館 2 階の展示室 1 では絵画・彫刻を中心とし、3 階の展示室 5 と展示室 6 ではポスターや椅子、富山県ゆかりの瀧口修造やシモン・ゴールドベルクのコレクションを展示しています。

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US

